

F16C 軸；たわみ軸；たわみ被覆の中で運動を伝達するための機械的な手段；クランク軸機構の要素；ピボット；枢着；伝動装置，継ぎ手，クラッチまたはブレーキ要素以外の回転工学の要素；軸受 [5]

注

このサブクラスにおいては，下記の表現は以下に示す意味で用いる：

“伝動装置，継ぎ手，クラッチまたはブレーキの要素以外の回転機械要素”は，それが回転するという事実によってのみ機能・機構が影響される場合に限った回転するあらゆる機械要素であって，伝動装置，継ぎ手，クラッチまたはブレーキの要素以外のものを包含する。

サブクラス内の索引

たわみ伝動，軸，車軸，クランク，偏心軸 1/00, 3/00

クロスヘッド，連接棒 5/00, 7/00, 9/00

ピボット 11/00

ロール，ドラム，円板 13/00

軸受

回転部品用 13/00, 17/00-27/00

直線運動をする部品用 29/00

回転運動および直線運動をする部品用 31/00

クランク軸または連接棒用 9/00

他に分類されないもの 32/00

支持；部品または付属品 27/00, 33/00, 35/00, 41/00

冷却；荷重軽減 37/00, 39/00

製造，組立 33/00, 43/00

遠心力に対抗する回転体の構造 15/00

1/00 たわみ軸（穿孔または切削用歯科機械のたわみ軸 A 6 1 C 1 / 1 8 ）；たわみ被覆の中で運動を伝達するための機械的な手段

1/02 ・回転運動伝達用

1/04 ・・関節軸

1/06 ・・案内用の被覆，管，または箱をもつもの（ F 1 6 C 1 / 0 4 が優先；案内用の被覆 F 1 6 C 1 / 2 6 ）

1/08 ・・端連結

1/10 ・たわみ被覆の中で直線運動を伝達するための手段，例．“ボーデン機構”（案内用の被覆 F 1 6 C 1 / 2 6 ）

1/12 ・・たわみ部材へ，またはたわみ部材から運動を伝達するための配列

1/14 ・・・たわみ部材の端部の構造；たわみ部材への付属品

1/16 ・・・端部が直線で案内されているもの

1/18 ・・・たわみ部材の端部が枢着部材の曲った表面に沿っているもの

1/20 ・・被覆の中であちこちへ運動するたわみ部材の構造

1/22 ・・調節；長さの補充

1/24 ・潤滑；潤滑装置

1/26

1/28

3/00

3/02

3/03

3/035

3/04

3/06

3/08

3/10

3/12

3/14

3/16

3/18

3/20

3/22

3/24

3/26

3/28

3/30

5/00

7/00

7/02

7/04

7/06

7/08

9/00

9/02

9/03

9/04

・案内用の被覆または案内用の管の構造

・・作りつけの軸受をもつもの

軸（たわみ軸 F 1 6 C 1 / 0 0 ；船舶のプロペラ軸，外車軸 B 6 3 H 2 3 / 3 4 ）；車軸；クランク，偏心輪

・軸；車軸

・・入れ子式のもの

・・・作りつけの軸受をもつもの

・クランク軸，偏心軸；クランク，偏心輪

・・クランク軸

・・・1 部品で作られたもの（潤滑に関する特徴 F 1 6 C 3 / 1 4 ，冷却に関する特徴 F 1 6 C 3 / 1 6 ）

・・・数個の部品で組み立てられたもの，例．溶接によるもの

・・・・はずせるように連結されたもの

・・・潤滑に関する特徴

・・・冷却に関する特徴

・・偏心軸

・・平衡に関するクランク軸または偏心軸の形

・・クランク；偏心輪（クランクピンの構造上の特徴 F 1 6 C 1 1 / 0 2 ）

・・・帰りクランク，すなわちクランクピンでささえられ第 2 のクランクをもつものの

・・・弾性的クランクウェブ；弾性的に取り付けられたクランクピン

・・・調節できるクランクまたは偏心輪

・・・死点に打ち勝つ配列をもつもの

クロスヘッド；クロスヘッドに堅くついた連接棒ヘッドまたはピストン棒連結の構造（ピストン棒，すなわち．ピストンに堅固に連結されている棒 F 1 6 J 7 / 0 0 ）

両端で枢着された連接棒または類似のリンク（機関車の駆動輪用の連結棒 B 6 1 C 1 7 / 1 0 ）；連接棒ヘッドの構造（クロスヘッドに堅くついたヘッド F 1 6 C 5 / 0 0 ）

・一定長をもつ連接棒の構造

・弾力ある中間部分または流体クッションをもつもの

・調節できる連接棒

・薄板金から作られたもの

クランク軸受または連接棒軸受；連接棒の付属品（クロスヘッドへの連結 F 1 6 C 5 / 0 0 ，ピストンへの連結 F 1 6 J 1 / 1 4 ；クランク軸に関連した連接棒の潤滑 F 1 6 C 3 / 1 4 ）

・クランク軸受

・・遊びを調節するための配列

・連接棒軸受；その付属品

F 1 6 C

9/06	・ ・ 軸受の遊びを自動的にまたは非自動的に調節する装置	17/24	・ ・ 異常なまたは望ましくない条件に影響される装置をもつもの ,例 .過熱防止用 ,安全用
11/00	ピボット ; 枢着 (操向リンク機構の配置 B 6 2 D 7 / 1 6)	17/26	・ 複数のすべり軸受からなる方式
11/02	・ トラニオン ; クランクピン (ウェブにクランクピンを , クランクに必要なクランクピンを , 固着するもの F 1 6 C 3 / 0 6 , F 1 6 C 3 / 2 2)	19/00	専ら回転運動のためのころがり軸受 (調節できる軸受 F 1 6 C 2 3 / 0 0 , F 1 6 C 2 5 / 0 0)
11/04	・ 枢着 (窓用 , 扉用またはウイング用ヒンジ E 0 5 D)	19/02	・ 1 列またはそれ以上の列の中に実質的に同じ大きさの玉をもつもの
11/06	・ ・ 玉継手 ; 1 ° 以上の角自由度をもつ他の継手 , すなわち自在継手 (屈曲性が枢着またはすべりまたはころがり連結部材により生じる自在継ぎ手 F 1 6 D 3 / 1 6)	19/04	・ ・ おもにラジアル荷重用
11/08	・ ・ ・ 弾性軸受をもつもの	19/06	・ ・ ・ 単列の玉をもつもの
11/10	・ ・ ゆるみ止め用の配列	19/08	・ ・ ・ 2 列または多列の玉をもつもの
11/12	・ ・ 一体的なたわみ連結 , 例 . 板ばね	19/10	・ ・ おもにアキシャル荷重用
13/00	ローラ , ドラム , 円板等 (ウェブ送給の案内ローラ B 6 5 H 2 7 / 0 0 ; カレンダー用ローラ , 軸受 D 2 1 G 1 / 0 2 ; 熱交換または熱伝達装置の回転ドラムまたはローラ F 2 8 F 5 / 0 2); そのための軸受けはまた取り付け具 [2 0 0 6 . 0 1]	19/12	・ ・ ・ 軸または他の部材の端面を支持するもの , 例 . ピボット軸受
13/02	・ 軸受	19/14	・ ・ ラジアル荷重およびアキシャル荷重用
13/04	・ ・ ささえられる部材が部分的に取り囲まれている軸受 ; 2 点またはそれ以上で支持された軸受	19/16	・ ・ ・ 単列の玉をもつもの
13/06	・ ・ 自己調節のできるもの	19/18	・ ・ ・ 複列または多列の玉をもつもの
15/00	遠心力に対抗する回転体の構造 (はずみ車 , 重量修正 F 1 6 F 1 5 / 3 0 , F 1 6 F 1 5 / 3 2)	19/20	・ ・ 軸受の玉の間に間隔体 , 例 . 玉をもつもの
<u>回転部品用の軸受</u>		19/22	・ 1 列またはそれ以上の列の中に実質的に同じ大きさのころをもつもの , 例 . 針状ころ軸受
17/00	専ら回転運動のためのすべり軸受 (F 1 6 C 3 2 / 0 6 が優先 ; 調節できる軸受 F 1 6 C 2 3 / 0 0 , F 1 6 C 2 5 / 0 0 [2]	19/24	・ ・ おもにラジアル荷重用
17/02	・ ラジアル荷重のみ用	19/26	・ ・ ・ 単列のころをもつもの
17/03	・ ・ 傾斜支持された分割片をもつもの , 例 . ミッチェル軸受	19/28	・ ・ ・ 複列または多列のころをもつもの
17/04	・ アキシャル荷重のみ用	19/30	・ ・ おもにアキシャル荷重用
17/06	・ ・ 傾斜支持された分割片をもつもの , 例 . ミッチェル軸受	19/32	・ ・ ・ 軸または他の部材の端面を支持するもの , 例 . ピボット軸受
17/08	・ ・ 軸または他の部材の端部を支持するもの , 例 . ピボット軸受	19/34	・ ・ ラジアル荷重およびアキシャル荷重用
17/10	・ ラジアル荷重およびアキシャル荷重用	19/36	・ ・ ・ 単列のころをもつもの
17/12	・ 荷重方向に関係しないで特徴づけられるもの	19/38	・ ・ ・ 複列または多列のころをもつもの
17/14	・ ・ 特に水中作動用として採用されるもの	19/40	・ ・ ころの間に間隔体をもつもの
17/18	・ ・ 低速で回転できる浮動軸受金または浮動ブッシュをもつもの	19/44	・ ・ 針状ころ軸受
17/20	・ ・ 非常時の支持または軸受をもつもの	19/46	・ ・ ・ 単列の針状ころをもつもの
17/22	・ ・ 熱膨張を補充する配列をもつもの	19/48	・ ・ ・ 複列または多列の針状ころをもつものの
		19/49	・ 玉およびころをもつ軸受
		19/50	・ 他の形の玉軸受またはころ軸受
		19/52	・ 異常なまたは望ましくない条件によって影響される装置をもつもの
		19/54	・ ころがり摩擦をもつ複数の軸受からなる方式 (スピンドル軸受 F 1 6 C 3 5 / 0 8)
		19/55	・ ・ 低速で回転する中間浮動輪をもつもの
		19/56	・ ・ 軸受の転動体が他の軸受のそれとは異なった直径であるもの
		21/00	専ら回転運動のための玉軸受またはころ軸受とすべり軸受との組み合わせ (F 1 6 C 1 7 / 2 4 , F 1 6 C 1 9 / 5 2 が優先) [2]
		23/00	専ら回転運動のための、調心または位置調節のできる軸受 (F 1 6 C 2 7 / 0 0 が優先

先)		軸受の細部または付属品	
23/02	・すべり軸受	33/00	軸受部品；軸受または軸受部品の特別な製造方法 [2 0 0 6 . 0 1]
23/04	・ ・ 自己調節のできるもの	33/02	・すべり軸受の部品
23/06	・玉軸受またはころ軸受	33/04	・ ・ 軸受金；ブッシュ；ライニング
23/08	・ ・ 自己調節のできるもの	33/06	・ ・ ・ おもに金属で作られたすべり面 (F 1 6 C 3 3 / 2 4 ~ F 1 6 C 3 3 / 2 8 が優先)
23/10	・軸受，互いに関して偏心して調節できる部品	33/08	・ ・ ・ ・ 軸受ハウジングへ軸受金，ブッシュ，ライニングを取り付け
25/00	専ら回転運動のための摩損または遊びに対して調節のできる軸受 (F 1 6 C 2 7 / 0 0 が優先)	33/10	・ ・ ・ ・ 潤滑に関する構造
25/02	・すべり軸受	33/12	・ ・ ・ ・ 構造上の組成；特別な材料または表面処理の使用，例．さび止め用
25/04	・ ・ 自己調節のできるもの	33/14	・ ・ ・ ・ 特別な製造方法；なじみ運転
25/06	・玉軸受またはころ軸受	33/16	・ ・ ・ おもに黒鉛からなるすべり面
25/08	・ ・ 自己調節のできるもの	33/18	・ ・ ・ おもに木または繊維状材料からなるすべり面
27/00	専ら回転運動のための弾性または変形できる軸受または軸受支持 (携帯時計または時計の耐震軸受 G 0 4 B 3 1 / 0 2)	33/20	・ ・ ・ おもにプラスチックからなるすべり面 (F 1 6 C 3 3 / 2 2 ~ F 1 6 C 3 3 / 2 8 が優先)
27/02	・すべり軸受	33/22	・ ・ ・ おもにゴムまたは合成ゴムからなるすべり面 (F 1 6 C 3 3 / 2 4 ~ F 1 6 C 3 3 / 2 8 が優先)
27/04	・玉軸受またはころ軸受，例．弾性の転動体をもつもの	33/24	・ ・ ・ 種々の材料からなる種々の範囲のすべり面をもつもの
27/06	・ゴムまたは同様な材料の部品によるもの (F 1 6 C 2 7 / 0 8 が優先；ゴムまたは合成ゴムのすべり面をもつもの F 1 6 C 3 3 / 2 2)	33/26	・ ・ ・ 針金コイルから作られたもの；いくつかの円板，輪，棒または他の部品から作られたもの
27/08	・おもにアキシャル荷重用，例．垂直に配置された軸用	33/28	・ ・ ・ フレームとして形成された，または材料を網の目にした補強材を埋め込んだもの
29/00	直線運動だけをする部品用の軸受 (F 1 6 C 3 2 / 0 6 が優先；たわみ軸の中に入れられたもの F 1 6 C 1 / 2 8) [2]	33/30	・玉軸受またはころ軸受の部品
29/02	・すべり軸受	33/32	・ ・ 玉
29/04	・玉軸受またはころ軸受	33/34	・ ・ ころ；針状ころ
29/06	・ ・ 部分的に荷重をささえないで転動体が循環するもの	33/36	・ ・ ・ 円筒状以外の転動面をもつもの，例．円すい状；転動面にみぞをもつもの
29/08	・軌道をおおったりまたは保護するための配列	33/37	・ ・ 間隔体
29/10	・軸受のゆるみ止め用の配列	33/372	・ ・ ・ 中実のもの
29/12	・遊びを調節するための配列	33/374	・ ・ ・ 弾性のあるもの
31/00	回転運動および直線運動をする部品用の軸受	33/38	・ ・ 玉保持器
31/02	・すべり軸受	33/40	・ ・ ・ 多列玉用
31/04	・玉軸受またはころ軸受	33/41	・ ・ ・ くし状のもの
31/06	・ ・ 部分的に荷重をささえないで転動体が循環するもの	33/42	・ ・ ・ 針金または薄板金片から作られたもの (F 1 6 C 3 3 / 4 0 , F 1 6 C 3 3 / 4 1 が優先)
32/00	その他の軸受	33/44	・ ・ ・ 材料の選択 (F 1 6 C 3 3 / 4 0 , F 1 6 C 3 3 / 4 1 が優先)
32/02	・ナイフエッジ軸受	33/46	・ ・ ころ用または針状ころ用保持器
32/04	・磁氣的または電氣的な支持手段を用いるもの (磁気浮上装置 H 0 2 N 1 5 / 0 0) [2]	33/48	・ ・ ・ 多列のころまたは針状ころ用
32/06	・軸の運動以外に，少なくとも広区域にわたって形成された流体クッションにより支持された運動部材をもつもの，例．静圧空気軸受 [2]	33/49	・ ・ ・ くし状のもの
		33/50	・ ・ ・ 中間連結部材，例．鎖，で形成されたもの
		33/51	・ ・ ・ 非連結部材で形成されたもの

F 1 6 C

33/52	・ ・ ・ ころ転動面の間に入り込んだ部分またはころ転動面に接触する部分をもたないもの (F 1 6 C 3 3 / 5 0 が優先)	41/04	等にするための装置 ・ 貯蔵中もしくは輸送中または不使用時における軸受の損傷防止
33/54	・ ・ ・ 針金, ストリップ, または薄板金で作られたもの (F 1 6 C 3 3 / 4 8 , F 1 6 C 3 3 / 4 9 が優先)	43/00	軸受の組み立て
33/56	・ ・ ・ 材料の選択 (F 1 6 C 3 3 / 4 8 , F 1 6 C 3 3 / 4 9 が優先)	43/02	・ すべり軸受の組み立て
33/58	・ ・ 軌道; 軌道輪	43/04	・ ころがり軸受の組み立て
33/60	・ ・ ・ 分割されたもの	43/06	・ ・ 保持器または軸受に対する転動体のはめこみ
33/61	・ ・ ・ 針金で形成されたもの	43/08	・ ・ ・ 保持器または軌道輪を変形することによるもの
33/62	・ ・ ・ 材料の選択		
33/64	・ ・ ・ 特別な製造方法		
33/66	・ ・ 潤滑からみた特別な部品または細部		
33/72	・ 密封装置		
33/74	・ ・ すべり軸受の密封装置		
33/76	・ ・ 玉軸受またはころ軸受の密封装置		
33/78	・ ・ ・ ダイヤフラム, 円板または輪をもつもの, 弾性部材をもつもの, または弾性部材をもたないもの		
33/80	・ ・ ・ ラビリンスシール		
33/82	・ ・ ・ ちりまたは他の粒子を防ぐ静電気作用, または磁気作用のための装置		
35/00	軸受ユニットの固定的支持; ハウジング, 例. キャップ, カバー (F 1 6 C 2 3 / 0 0 が優先)		
35/02	・ すべり軸受の場合		
35/04	・ 玉軸受またはころ軸受の場合		
35/06	・ ・ 玉軸受またはころ軸受のすえ付け; 軸またはハウジングへのそれらの固定		
35/063	・ ・ ・ それらの軸への固定 (一つの要素の介在による F 1 6 C 3 5 / 0 7) [3]		
35/067	・ ・ ・ それらのハウジングへの固定 (一つの要素の介在による F 1 6 C 3 5 / 0 7) [3]		
35/07	・ ・ ・ 一つの要素の介在によるそれらの軸またはハウジングへの固定 [3]		
35/073	・ ・ ・ 軸と軌道輪内側の間 [3]		
35/077	・ ・ ・ ハウジングと軌道輪外側の間 [3]		
35/078	・ ・ ・ すえ付け補助のための流体圧の使用 [3]		
35/08	・ スピンドル用		
35/10	・ ・ すべり軸受をもつもの		
35/12	・ ・ 玉軸受またはころ軸受をもつもの		
37/00	軸受の冷却		
39/00	軸受の荷重軽減, 例. 磁気手段によるもの		
39/02	・ 機械的手段を使用するもの		
39/04	・ 水力または空気手段を使用するもの		
39/06	・ 磁気手段を使用するもの (磁気浮上装置 H 0 2 N 1 5 / 0 0)		
41/00	軸受の他の付属品		
41/02	・ 複数の軸受または軸受要素上の荷重を平		